

VOC 排出インベントリの推計用基礎データ一覧

(1/9)

大分類	中分類	小分類 (発生源品目)	基礎データ	出典	海外 出典	更新 頻度	最終更新 年度 ^{注1}	排出量 構成比 ^{注2}
1 製造	-	101 化学品	1 (一社)日本塗料工業会の VOC 自主行動計画の排出量 (t/年)	(一社)日本塗料工業会の VOC 自主行動計画		毎年度		3.2%
			2 印刷インキ工業連合会の VOC 自主行動計画の排出量 (t/年)	印刷インキ工業連合会の VOC 自主行動計画		毎年度		3.2%
			3 日本接着剤工業会の VOC 自主行動計画の排出量 (t/年)	日本接着剤工業会の VOC 自主行動計画		毎年度		3.2%
			4 (一社)日本表面処理機材工業会の VOC 自主行動計画の排出量 (t/年)	(一社)日本表面処理機材工業会の VOC 自主行動計画		毎年度		3.2%
			5 (一社)日本化学工業協会の VOC 自主行動計画の排出量 (t/年)	(一社)日本化学工業協会の VOC 自主行動計画		毎年度		3.2%
			6 パルプ・紙・紙加工品製造業における二硫化炭素の大気排出量 (t/年)	PRTR 届出データ		毎年度		3.2%
		102 食料品等	1 パン(食パン、菓子パン、学給パン)の製造量 (t/年)	食品産業動態調査(農林水産省)		毎年度		1.1%
			2 酒類の製成数量 (L/年)	国税庁統計年報(国税庁)		毎年度		1.1%
			3 パンの製造に係る排出係数(非メタン炭化水素の排出) (kg/t)	EMEP/EEA air pollutant emission inventory guidebook 2009(欧州環境庁)	○	不定期	H17	1.1%

注1:最後にデータを更新したインベントリの排出年度を示す。データの更新頻度が毎年度の場合は空欄で示す。

注2:平成 27 年度のインベントリにおける排出量全体に占める割合を示す。なお、排出量は炭素数で重み付けした値であるが、一部の発生源品目については、VOC 成分の炭素数が不明であり、炭素数で重み付けした排出量を算出できないため、重み付けしていない排出量を対象に割合を算出した。

大分類	中分類	小分類 (発生源品目)	基礎データ	出典	海外 出典	更新 頻度	最終更新 年度 ^{注1}	排出量 構成比 ^{注2}	
1 製造	-	-	102 食料品等	4 酒類の製造に係る排出係数 (エチルアルコールの排出) (kg/100L)	E MEP/EEA air pollutant emission inventory guidebook 2009 (欧州 環境庁)	○	不定期	H17	1.1%
			103 コークス	1 鉄鋼業におけるベンゼンの大 気排出量(t/年)	PRTR 届出データ		毎年度		0.02%
			104 天然ガス	1 天然ガス鉱業会の VOC 自主 行動計画の排出量(t/年)	天然ガス鉱業会のVOC自主行動 計画		毎年度		0.07%
2 貯蔵・ 出荷	-	-	201 燃料 (蒸発ガス)	1 原油基地・製油所・油槽所に おけるVOC排出量(t/年)	石油連盟のVOC自主行動計画		毎年度		18.9%
				2 ガス製造所のナフサタンクから のVOC排出量(t/年)	(一社)日本ガス協会のVOC自主 行動計画		毎年度		18.9%
				3 給油所におけるガソリンの販 売量(kl/年)	都道府県別販売実績(石油連 盟)、資源・エネルギー統計年報 (経済産業省)		毎年度		18.9%
				4 燃料蒸発ガスの組成(%)	ガソリン給油ロスによるVOCの排 出について(東京都環境科学研 究所、大気環境学会誌 第47巻 2012)		不定期	H24	18.9%
			203 原油 (蒸発ガス)	1 原油貯蔵タンク・原油出荷装 置からのVOC排出量(t/年)	天然ガス鉱業会のVOC自主行動 計画		毎年度		0.05%
3 使用 (溶剤)	31 調合品	-	311 塗料	1 塗料の使用に係るVOC排出 量(t/年)	塗料からのVOC排出実態推計の まとめ((一社)日本塗料工業会)		毎年度		49.9%
			312 印刷インキ	1 印刷インキの物質別VOC使 用量(t/年)	印刷インキ工業連合会の調査結 果、(一社)日本印刷産業連合会 のVOC自主行動計画		毎年度		5.6%

注1:最後にデータを更新したインベントリの排出年度を示す。データの更新頻度が毎年度の場合は空欄で示す。

注2:平成27年度のインベントリにおける排出量全体に占める割合を示す。なお、排出量は炭素数で重み付けした値であるが、一部の発生源品目については、VOC成分の炭素数が不明であり、炭素数で重み付けした排出量を算出できないため、重み付けしていない排出量を対象に割合を算出した。

大分類	中分類	小分類 (発生源品目)	基礎データ	出典	海外 出典	更新 頻度	最終更新 年度 ^{注1}	排出量 構成比 ^{注2}
3 使用 (溶剤)	31 調合品	312 印刷インキ	2 平板・樹脂凸版・金属印刷・グラビア・その他・新聞インキのVOC含有率(%)	印刷インキ工業連合会の調査結果、炭化水素類排出量調査報告書(平成14年、東京都)		不定期	H17	5.6%
			3 樹脂凸版・グラビア・その他インキの希釈率(%)	印刷インキ工業連合会の調査結果、炭化水素類排出量調査報告書(平成14年、東京都)		不定期	H17	5.6%
			4 平板・グラビアインキの使用に係る排出係数(%)	印刷インキ工業連合会の調査結果、(一社)日本印刷産業連合会のVOC自主行動計画		毎年度		5.6%
			5 樹脂凸版・金属印刷・その他・新聞インキの排出係数(%)	炭化水素類排出量調査報告書(平成14年、東京都)		不定期	H17	5.6%
			6 印刷インキ種類別の販売金額(百万円/年)及び販売量(t/年)	経済産業省生産動態統計年報化学工業統計編(経済産業省)		毎年度		5.6%
			7 印刷インキの需要分野別の生産者価格(百万円)	産業連関表(総務省)		5年に1回	H26	5.6%
			313 接着剤	1 接着剤製造に係るVOC使用量(t/年)	日本接着剤工業会の調査結果		毎年度	
		2 ジクロロメタンの使用量(t/年)		塩素系溶剤の用途別需要(クロロカーボン衛生協会)		毎年度		4.7%
		3 接着剤の種類別・需要分野別出荷量(t/年)		接着剤実態報告書(日本接着剤工業会)		毎年度		4.7%
		4 需要分野別の業種別接着剤使用量構成比(%)		産業連関表(総務省)		5年に1回	H26	4.7%

注1:最後にデータを更新したインベントリの排出年度を示す。データの更新頻度が毎年度の場合は空欄で示す。

注2:平成27年度のインベントリにおける排出量全体に占める割合を示す。なお、排出量は炭素数で重み付けした値であるが、一部の発生源品目については、VOC成分の炭素数が不明であり、炭素数で重み付けした排出量を算出できないため、重み付けしていない排出量を対象に割合を算出した。

大分類	中分類	小分類 (発生源品目)	基礎データ	出典	海外 出典	更新 頻度	最終更新 年度 ^{注1}	排出量 構成比 ^{注2}	
3 使用 (溶剤)	31 調合品	314 粘着剤・剥離 剤	1 日本製紙連合会の VOC 自主 行動計画の排出量(t/年)	日本製紙連合会の VOC 自主行 動計		毎年度		1.7%	
			2 印刷用粘着紙メーカー会の調 査による VOC 排出量(t/年)	印刷用粘着紙メーカー会の調 査結果		不定期	H22	1.7%	
			3 日本粘着テープ工業会の VOC 自主行動計画の排出量 (t/年)	日本粘着テープ工業会の VOC 自主行動計画		毎年度		1.7%	
			4 日本ポリエチレンラミネート製 品工業会の VOC 自主行動計 画の排出量(t/年)	日本ポリエチレンラミネート製品工 業会の VOC 自主行動計画		毎年度		1.7%	
		315 ラミネート用接 着剤	1 日本ポリエチレンラミネート製 品工業会の VOC 自主行動計 画の排出量(t/年)	日本ポリエチレンラミネート製品工 業会の VOC 自主行動計画		毎年度		0.7%	
			2 プラスチック製品製造業の大 気中への排出量(t/年)	PRTR 届出データ、PRTR 届出外 排出量推計結果(すそ切り以下排 出量)		毎年度		0.7%	
			316 農薬・殺虫剤 等	1 農薬・殺虫剤等の使用に係る VOC 排出量(t/年)	PRTR 届出外排出量推計結果		毎年度		0.4%
		317 漁網防汚剤	1 漁網防汚剤の使用に係る VOC 排出量(t/年)	PRTR 届出外排出量推計結果		毎年度		1.1%	
		32 非調合品	322 ゴム溶剤	1 日本ゴム工業会の VOC 自主 行動計画の排出量(t/年)	日本ゴム工業会の VOC 自主行 動計画		毎年度		1.4%
				2 ゴム製品別・物質別の VOC 使 用量(t/年)及び排出係数(%)	ゴム工業における有機溶剤の使 用実態調査(昭和60年、日本ゴム 工業会)		不定期	H17	1.4%

注1:最後にデータを更新したインベントリの排出年度を示す。データの更新頻度が毎年度の場合は空欄で示す。

注2:平成 27 年度のインベントリにおける排出量全体に占める割合を示す。なお、排出量は炭素数で重み付けした値であるが、一部の発生源品目については、VOC 成分の炭素数が不明であり、炭素数で重み付けした排出量を算出できないため、重み付けしていない排出量を対象に割合を算出した。

大分類	中分類	小分類 (発生源品目)	基礎データ	出典	海外 出典	更新 頻度	最終更新 年度 ^{注1}	排出量 構成比 ^{注2}
3 使用 (溶剤)	32 非調合品	323 コンバーティング溶剤	1 (一社)日本染色協会の VOC 自主行動計画の排出量(t/年)	(一社)日本染色協会の VOC 自主行動計画		毎年度		0.4%
		324 コーティング溶剤	1 日本ポリエチレンラミネート製品工業会の VOC 自主行動計画の排出量(t/年)	日本ポリエチレンラミネート製品工業会の VOC 自主行動計画		毎年度		0.3%
			2 プラスチック製品製造業の大気中への排出量(t/年)	PRTR 届出データ、PRTR 届出外排出量推計結果(すそ切り以下排出量)		毎年度		0.3%
		325 合成皮革溶剤	1 プラスチック製品製造業のN、N-ジメチルホルムアミドの大気中への排出量(t/年)	PRTR 届出データ		毎年度		0.1%
		326 アスファルト溶剤	1 灯油、軽油、重油の消費者向け販売量(t/年)	経済産業省生産動態統計年報(経済産業省)		毎年度		0.2%
			2 「塗装材料への投入」の生産者価格(百万円)	産業連関表(総務省)		5年に1回	H26	0.2%
			3 塗装材料として使用される A 重油等の排出係数(%)	EMEP/CORINAIR Emission Inventory Guidebook (欧州環境庁)	○	不定期	H17	0.2%
		327 光沢加工剤	1 光沢加工剤の使用に係る VOC 排出量(t/年)	全国光沢加工紙協同組合連合会の調査結果		不定期	H25	0.03%
328 マーキング剤	1 (一社)日本鉄鋼連盟の VOC 自主行動計画の排出量(t/年)	(一社)日本鉄鋼連盟の VOC 自主行動計画		毎年度		0.003%		

注1:最後にデータを更新したインベントリの排出年度を示す。データの更新頻度が毎年度の場合は空欄で示す。

注2:平成 27 年度のインベントリにおける排出量全体に占める割合を示す。なお、排出量は炭素数で重み付けした値であるが、一部の発生源品目については、VOC 成分の炭素数が不明であり、炭素数で重み付けした排出量を算出できないため、重み付けしていない排出量を対象に割合を算出した。

大分類	中分類	小分類 (発生源品目)	基礎データ	出典	海外 出典	更新 頻度	最終更新 年度 ^{注1}	排出量 構成比 ^{注2}
3 使用 (溶剤)	33 洗浄・除去	331 工業用洗浄剤	1 ジクロロメタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンの使用量(t/年)	塩素系溶剤の用途別需要(クロロカーボン衛生協会)		毎年度		1.5%
			2 その他塩素系洗浄剤の使用量(t/年)	平成 20 年度 工業用洗浄剤の実態調査(日本産業洗浄協議会)		不定期	H24	1.5%
			3 塩素系溶剤の排出係数(%)	平成 17 年度 揮発性有機化合物(VOC)排出抑制に係る自主的取組推進マニュアル原案作成(洗浄関係)委員会 報告」日本産業洗浄協議会		不定期	H17	1.5%
			4 準水系・炭化水素系・アルコール系・フッ素系等の洗浄剤の使用量(t/年)	平成 20 年度 工業用洗浄剤の実態調査(日本産業洗浄協議会)、産業用洗浄剤の市場規模と排出抑制対策の課題(みずほ情報総研、潤滑経済、2012 年 10 月号)		不定期	H24	1.5%
			5 塩素系溶剤の排出係数(%)	平成 17 年度 揮発性有機化合物(VOC)排出抑制に係る自主的取組推進マニュアル原案作成(洗浄関係)委員会 報告(日本産業洗浄協議会)		不定期	H17	1.5%
			6 準水系・その他洗浄剤の使用に係る排出係数(%)	日本産業洗浄協議会の調査結果、PRTR 届出データ		不定期	H17	1.5%

注1:最後にデータを更新したインベントリの排出年度を示す。データの更新頻度が毎年度の場合は空欄で示す。

注2:平成 27 年度のインベントリにおける排出量全体に占める割合を示す。なお、排出量は炭素数で重み付けした値であるが、一部の発生源品目については、VOC 成分の炭素数が不明であり、炭素数で重み付けした排出量を算出できないため、重み付けしていない排出量を対象に割合を算出した。

大分類	中分類	小分類 (発生源品目)	基礎データ	出典	海外 出典	更新 頻度	最終更新 年度 ^{注1}	排出量 構成比 ^{注2}				
3	使用 (溶剤)	33	洗浄・除去	331	工業用洗浄剤	7	炭化水素系洗浄剤の使用に係る排出係数(%)	「平成 22 年度揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ作成等に関する調査業務」におけるアンケート調査結果		不定期	H21	1.5%
						8	アルコール系洗浄剤の使用に係る排出係数(%)	東京都環境確保条例に基づく報告データ(平成 22 年度分)		不定期	H24	1.5%
						9	塩素系以外の工業洗浄剤の VOC 排出量の業種配分(%)	平成 20 年度工業用洗浄剤の実態調査報告書(日本産業洗浄協議会)		不定期	H20	1.5%
				332	ドライクリーニング溶剤	1	テトラクロロエチレンの使用量(t/年)	塩素系溶剤の用途別需要(クロロカーボン衛生協会)		毎年度		3.9%
						2	工業ガソリン 5 号(クリーニングソルベント)の使用量(t/年)	販社へのヒアリング調査結果		毎年度		3.9%
				333	塗膜剥離剤 (リムーバー)	1	ジクロロメタン使用量(t/年)	塩素系溶剤の用途別需要(クロロカーボン衛生協会)		毎年度		0.02%
						2	塗料の使用に係る VOC 排出量(t/年)	塗料からの VOC 排出実態推計のまとめ((一社)日本塗料工業会)		毎年度		0.02%
				334	製造機器類洗浄用シンナー	1	塗料、印刷インキ、接着剤、試薬の使用に係る VOC 排出量(t/年)	VOC 排出インベントリの推計結果		毎年度		4.9%
						2	洗浄用シンナー比率(%)	東京都環境確保条例に基づく報告データ(平成 14~17 年度分)		不定期	H17	4.9%
				335	表面処理剤	1	表面処理剤(フラックス等)の使用量(t/年)	有機溶剤の国内出荷量に係る調査(平成 18 年度、環境省)		不定期	H17	0.05%

注1:最後にデータを更新したインベントリの排出年度を示す。データの更新頻度が毎年度の場合は空欄で示す。

注2:平成 27 年度のインベントリにおける排出量全体に占める割合を示す。なお、排出量は炭素数で重み付けした値であるが、一部の発生源品目については、VOC 成分の炭素数が不明であり、炭素数で重み付けした排出量を算出できないため、重み付けしていない排出量を対象に割合を算出した。

大分類	中分類	小分類 (発生源品目)	基礎データ	出典	海外 出典	更新 頻度	最終更新 年度 ^{注1}	排出量 構成比 ^{注2}														
3	使用 (溶剤)	33	洗浄・除去	335	表面処理剤	2	表面処理剤(フラックス等)の使用に係る排出係数(%)	東京都環境確保条例に基づく報告データ(平成14~17年度分)		不定期	H17	0.05%										
		34	その他	341	試薬	1	ジクロロメタン、トリクロロエチレンの使用量(t/年)	塩素系溶剤の用途別需要(クロロカーボン衛生協会)		毎年度			0.09%									
						2	その他試薬用溶剤の使用量(t/年)	東京都環境確保条例に基づく報告データ(平成23年度分)		不定期	H24	0.09%										
						3	試薬の使用に係る排出係数(%)、及びVOC排出量の業種別構成比(%)	PRTR届出外推計資料「届出外排出量推計方法の詳細」(環境省、経済産業省)		毎年度		0.09%										
4	41	原料	411	原油(精製時の蒸発)	1	常圧蒸留装置能力(BPSD)及び稼働率(%)	原油バランス(石油連盟)		毎年度			0.01%										
					2	排出係数(kg/日/10 ⁵ BPSD)	大気汚染物質排出量グリッドデータ整備業務報告書(平成12年度、環境省)		不定期	H17	0.01%											
	42	製品	421	プラスチック発泡剤	421	1	ジクロロメタンの使用量(t/年)	塩素系溶剤の用途別需要(クロロカーボン衛生協会)		毎年度			0.03%									
								422	滅菌・殺菌・消毒剤	1	エチレンオキシドの業種別排出量(t/年)	PRTR届出外推計資料「届出外排出量推計方法の詳細」(環境省、経済産業省)		毎年度		0.005%						
												423	くん蒸剤	1	臭化メチルの使用量(t/年)	メチルブロマイド工業会の調査結果		毎年度		0.01%		
																2	くん蒸の使用に係る排出係数(%)	臭化メチルの使用実態調査(平成10年度、国立環境研究所)		不定期	H17	0.01%

注1:最後にデータを更新したインベントリの排出年度を示す。データの更新頻度が毎年度の場合は空欄で示す。

注2:平成27年度のインベントリにおける排出量全体に占める割合を示す。なお、排出量は炭素数で重み付けした値であるが、一部の発生源品目については、VOC成分の炭素数が不明であり、炭素数で重み付けした排出量を算出できないため、重み付けしていない排出量を対象に割合を算出した。

大分類		中分類		小分類 (発生源品目)		基礎データ		出典	海外 出典	更新 頻度	最終更新 年度 ^{注1}	排出量 構成比 ^{注2}
4	使用(溶 剤以外)	42	製品	424	湿し水	1	湿し水の使用量(t/年)	(一社)日本印刷産業連合会の VOC自主行動計画		毎年度		0.1%
						2	VOC使用量に占める湿し水 の割合(%)	(一社)日本印刷産業連合会の VOC自主行動計画		不定期	H23	0.1%

注1:最後にデータを更新したインベントリの排出年度を示す。データの更新頻度が毎年度の場合は空欄で示す。

注2:平成 27 年度のインベントリにおける排出量全体に占める割合を示す。なお、排出量は炭素数で重み付けした値であるが、一部の発生源品目については、VOC 成分の炭素数が不明であり、炭素数で重み付けした排出量を算出できないため、重み付けしていない排出量を対象に割合を算出した。